

滝

小

【学校教育目標】

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- やりぬく子



伊達市立大滝小学校 学校便り 平成30年2月23日発行 学校評価特別号

～ご協力ありがとうございました～

平成29年度学校評価＜保護者・児童アンケート＞の結果について

2学期末に実施いたしました学校評価＜保護者アンケート＞には、全家庭の保護者の皆様にご回答をいただきました。ご多忙の中でのご協力に感謝いたしますとともに、集計結果と分析結果をお知らせいたします。

※別紙参照

①平成29年度学校評価＜保護者アンケート＞集計結果 ②平成29年度学校評価＜児童アンケート＞集計結果

1 保護者アンケート結果から ※本校の数値目標値：全項目平均3.1以上

- 全体としての平均値は3.34で、昨年度より0.27P上昇した結果、本校の目標値である3.10に達することができました。また、目標値を上回った項目が23項目中18項目と約8割あり、昨年度より評価が上がった項目が14項目に至りました。特に、昨年度と比べて「わかりやすい授業づくり」が0.87P、「いじめのない学級づくり」が0.78Pとそれぞれ大きく上昇し、高い評価をいただきました。(C・D評価は0%)この結果を励みに、次年度については、より一層保護者の皆様から、日常の教育活動の積み重ねに対する評価が得られるよう信頼される学校づくりに努めてまいります。
- 「大滝中学校との連携」については、平成31年度の義務教育学校開校に向けて、児童や保護者が不安を感じることをないように、学習指導や生徒指導をはじめとした中学校との連携をより一層深めてまいります。また、その取組内容については、学校便りやホームページなどを通して発信機能を高めてまいります。
- 他の項目より平均値の低い「挨拶の励行」「家庭での読書」については、本校の課題の一つと捉え、今後も継続した取組を進めることにより、児童の変容を図ってまいります。また、「学習やテレビ・ゲームの時間の家庭での話し合い」については、保護者の皆様のご協力を引き続き、よろしくお願いいたします。

2 児童アンケート結果から ※本校の数値目標値：各項目A(はい)75%以上

- 全体のA評価の平均値は71%で、昨年度より4%上昇しましたが、本校の目標値である75%には、若干及ばない結果となりました。しかし、「学校が楽しい」「友達にやさしくでき、協力することができた」のB(いいえ)評価0%は、充実した学校生活のもと、人間関係が良好な状態と捉えています。また、「学習内容の理解」や「授業のわかりやすさ」等の学習面の項目においても、高い評価を得ており、今後も授業改善等を通して、少人数ならではの個に応じた指導の充実に努めてまいります。
- 「学習やテレビ・ゲームの時間の家庭での話し合い」については、昨年度より子ども達の意識が大きく高まっており、今後も保護者の協力を得ながら、生活リズムチェックシート等を活用した基本的な生活習慣の改善に努めてまいります。
- 子どもたちが自己評価を厳しく評価している側面もありますが、「学習用具の準備」と「挨拶の励行」の2項目は、昨年度よりA評価が10%以上下がる結果となりました。本校の児童の実態として、しっかり認識し、基本的な学習習慣の定着やさわやかな挨拶が飛び交う学校づくりを目標に、今後も継続した取組を推進していきます。

3 保護者の皆様からいただいた自由記述欄から

(1) 本校の教育活動についての意見や要望等

- 徳舜警学校については、何ら説明がなく、勝手に決められている気がしてならない。
- △登山や森の遠足、NPOいきものインクの授業など、自然を親しむ場があるといいなと思います。
- △伊達市内の小学校では、お便りがプリントだけでなくメール（登録した保護者宛）で発信されているように、大滝でもメールで出欠確認や緊急連絡する予定はありますか？
- 地域の方に農園活動を教わったり、施設交流等、特色のある教育活動を行っていて素晴らしいと思います。

(2) 本校の教育活動で良いところ

- 学級通信が今年もすばらしく、いつも楽しみにしています。熱があっても学校へ行きたがるのはよほど居心地が良いのでしょうか。ありがとうございます。
- 生活の授業のいきもの探し、農園活動はとてもよいと思います。学年を超えた子どものつながりを大事にしている点も良いと思います。
- 国際理解教育は、今まで少ない時間でも外国語にふれられとてもよかったと思う。今後も、地域に住んで下さるカナダの方との交流が長く続いたらと思う。
- 農園活動は、毎年とてもきれいに管理され、おいしい収穫物をもってきてくれてうれしいです。多分、子どもが関わる作業はほんの一部、ほとんどは先生とボランティアの方々の助けと思い、感謝しています。
- 児童一人一人を職員の皆さんが大切に見て下さっている様に感じます。とてもありがたいと思っています。

< 貴重なご意見ありがとうございました。今後の教育活動の充実に向け生かしていきます。 >

平成 31 年度に開校する大滝徳舜警学校については、現在、伊達市教育委員会が主催する設立等準備協議会や保護者説明会において、学校名称や校歌・校章・校旗等について、協議・決定が進められているところです。学校としては、保護者からの意見等については、可能な限り教育委員会に伝えていくとともに、新しい学校の教育課程の内容については、次年度以降、保護者への説明責任に努めてまいります。

自然に親しむ学習活動については、本校の教育活動の特徴の一つであることから、いただいた意見や要望も参考しながら、工夫・改善を図ってまいります。

保護者へのメール等での連絡方法については、次年度の変更予定は考えておりませんが、他校の状況を情報収集し、義務教育学校開校の際に、保護者側の負担軽減を考慮した形で検討を進めてまいります。

その他、今後の励みとなる心温まるお言葉をたくさんいただき、誠にありがとうございました。これらの言葉に甘えることなく、今後も、保護者の方々や地域のご協力をいただきながら、大滝小学校ならではの特色ある教育活動を推進していきます。

4 学校関係者評価の報告について

2月21日(水)に開催された第3回学校運営協議会において、委員の皆様から今回の学校評価の結果等についてご意見・ご質問をいただきましたので、その内容についてお知らせいたします。

- 児童・保護者アンケートの結果において意識に違いが見られる項目についての質問があり、本校においては、概ね一致しているものの、一部「挨拶の励行」や「学習やテレビ・ゲームの時間の家庭での話合い」の傾向について説明いたしました。また、「挨拶の励行」については、学校長から地域での子ども達の様子についてお聞きしたところ、多くの委員の皆様から、小学生はやや気後れしている面はあるものの、最近は元気よく挨拶してくれることが多いとお褒めの言葉をいただきました。これらのお言葉を励みに変え、次年度の教育活動に生かしてまいります。